

たんぽぽ



1997 3月17日

第4号

通信

■発行 社会福祉法人 神東会

岐阜県吉城郡神岡町大字東町690番地の1

特別養護老人ホームたんぽぽ苑

TEL (0578) 2-6500

FAX (0578) 2-6531



デイサービス風景

「施設のいま」開苑以来三年が過ぎようとしている今、併設のデイサービス・ショートステイ事業も含めて、施設全体が満杯フル稼働の状態が続いており、運営面からみれば、商売繁盛で嬉しい悲鳴と言ったところです。

尚地域を見回しても、現在は未利用者の方でも今後対象とされるであろうと予想される方達が、まだまだ増加することが見込まれ、施設は今こうして地域の福祉ニーズに対応出来る、体制整備を強く求められてきております。過去の混乱から成長期の半世紀余りの時代を働き通し、今日の繁栄の基を築かれた皆さんが、老後を安心して恵まれた地域環境の中で、より豊かで充実した生活を送っていただけるよう、出来る限りのサービスを提供することが、私達福祉事業に係る者は勿論のこと、次の世代を担っている者の責任でもあり、新しく始まる介護保険制度も視野に入れながら、永年住み馴れた地域や、家庭（在宅）を中心に種々の福祉サービスを組み合わせ供給出来る体制づくりこそが私達に課せられた使命と思ひ、今日もお客様の笑顔に支えられて、次なるステップに向けて、スタッフ一同頑張っています。

春



神岡祭



たんぽぽ苑

春夏秋冬



花見

夏

納涼祭



流しそうめん



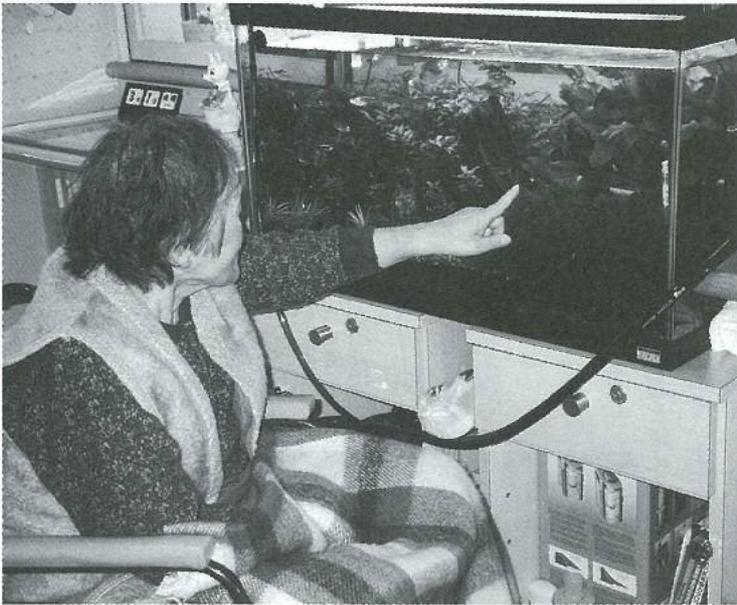
納涼祭



ハイキング



わがホームのアイドル紹介



☆事務所前にある水槽に、わがホームのアイドル「熱帯魚」が元気に泳いでいます。育ての親である指導員の世話のもと、今ではまるまると太った愛敬ある姿を見せてくれています。

入苑者のみなさんも、食堂へ行く途中、熱帯魚達に声をかけるのが日課になりました。

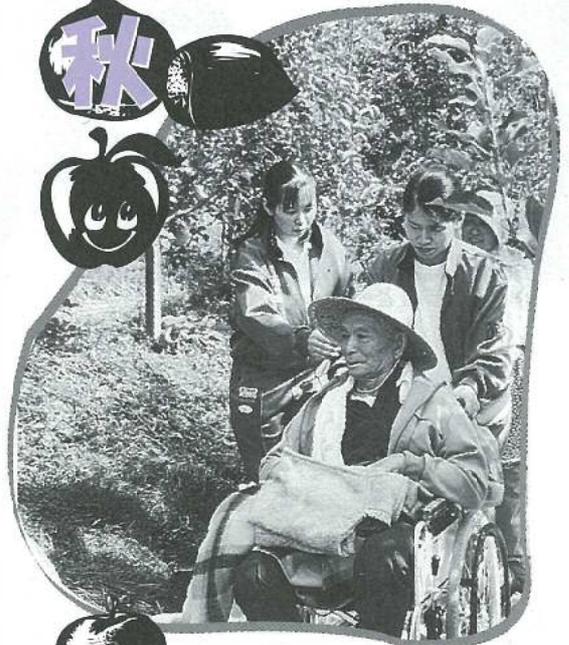
熱帯魚達の住みかである水槽の中も、水草や流木の配置に凝った見ごたえのあるもの。

ホームでは一番の人気の熱帯魚たちです。



ペット自慢

りんご狩り



運動会



花もち



文化祭

冬



クリスマス会



初詣



ひ孫の篤志君と



前ページでも紹介したとおり、昨年の12月25日にたんぽぽ苑では「クリスマス・忘年会」が行われました。その時ビンゴ大会で景品の一つとなったのが、この毛糸袖無しです。

実はこの袖無し、寺林に住まわれ、今年89才になれる保城つなさんが作られた物です。

この行事の時に三着、その後12月に二着、今では10着を越える数を寄付していただいています。

この袖無しを編み上げるまでにかかり時間がかかるんじゃないですか？」

「な〜に、二日間もあれば一着編めるさ。」と、話される保城さんは、昔から、縫い物と編み物が得意だそうで、刺し子で布団カバーまで作られていたとか。

「年寄りのてんばら（手遊び）で暇つぶしやさ」と言われる保城さんですが、編み物の腕は一流で、次の編み物には模様を入れてみようかなどと、張り切っ



保城つなさん

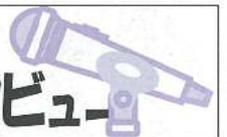
てみえます。毎日朝九時から夜八時までの編み物が楽しみの日課となっているようです。

寄付された袖無しは、入所してみえる方達にも、とっても好評で皆さんおしゃれに着こなしてみえます。

◆ ◆ ◆

このように、たんぽぽ苑では、地域の皆様から様々なご寄付やご協力をいただいています。それが物であったり、人手であったりと多様ではありますが、苑では、ご協力していただける方々のご厚意を大切にしていきたいと思っています。

ボランティア ひとことインタビュー



◎たんぽぽ苑では、いつもたくさんのボランティアの皆さんにご協力いただいております。

今回はその中のおひとり、毎日、たんぽぽ苑を訪ねて下さる栄町の河合榮子さんに、ひとことインタビューしました。

★いつもご協力ありがとうございます。ボランティアを始めるきっかけは何でしたか？

★社会福祉協議会のボランティア講習会に参加したのがきっかけでした。そのうちに、時間のある時に私にできることだけでもお手伝いしたいと思い、お邪魔するようになりました。

★ご協力下さっている活動内容を、具体的に教えて下さい。

★ほとんどが補助的な仕事で、洗濯物たたみや、オムツたたみ、食事の介助などを行っています。

★ボランティア活動を続けて下さって、感想はいかがですか？

★大変だと思ったことは一度もないですね。お年寄りの皆さんの笑顔に会えるひとときが何よりうれしいです。

★ボランティアをはじめから、心に残ったことをひとつ。

★慣れてきた頃、主人から「人の役に立てることだから、精一杯がんばりなさい」と応援してもらったことですかね。また頑張ろうと思えました。(笑)

◆ ◆ ◆

◎毎日、何かと気にかけて下さる河合さん。この他に現在、たんぽぽ苑で定期的に活動を続けて下さるボランティアの皆さんは約50人いらっしゃいます。



「たんぼぼ苑」運営基金・物品篤志寄付

平成八年八月から平成九年二月までに次の方々から「たんぼぼ苑」へご寄付が寄せられました。寄付金はたんぼぼ苑運営の大切な基金として、又物品は入苑者の方々に有効に使用させていただきます。心からお礼申し上げます。
(敬称略)

《寄付金》

合計一、五一一、九二〇円

▽田原津な(本町)

米寿を祝って

▽小林 剛(末広)

父忌明けにあたり

▽坂田賢一(下小萱)

篤志寄付

▽野村順三(殿本町)

米寿を迎え

▽黎明会

篤志寄付

▽日本公衆電話会神岡分会

篤志寄付

▽飛騨老人クラブ連合会

篤志寄付

▽上宝村連合婦人会・JA上宝

女性部

歳末助け合い募金

▽沖野文子(殿)

篤志寄付

▽森本清高(栄町)

篤志寄付

▽大庭利夫(山田)

篤志寄付

▽上宝村社会福祉協議会

歳末義援金

▽神岡町社会福祉協議会・共同

募金会神岡町分会

歳末助け合いお見舞金

▽小瀬美隆(朝浦)

篤志寄付

▽金田時夫(仲町)

母三十五日忌明けに当たり

▽内城やゑ(花園)

篤志寄付

▽瀬瀬志津(堀川)

篤志寄付

▽鈴木由美子(西野町)

篤志寄付

▽久々野町社会福祉協議会・共同

同募金会久々野町分会

歳末助け合いお見舞金

▽神岡中学校生徒会

募金を篤志寄付

▽岐阜県職員組合飛騨支部

年末福祉カンパ協力金

▽吉田徹男(弥生)

篤志寄付

▽西常夫(殿本町)

篤志寄付

《物品》

▽高山ヤクルト(高山市)▽田

中清太郎(山田)▽下老しずゑ

(伊西)▽蒔田昭(蔵前)▽小角

正春(東京都)▽橋本定雄(寺林)

▽砂田寿子(習志野市)▽河上正

則(吉田)▽水口進平(堀川)▽原

田ユキ(伏方)▽丸会・小椋あさ

子(大島)▽麻谷久雄(相生)▽堀

辺奈津子(堀之内)▽野林忠男

(玉川)▽沖野好夫(殿)▽相下美

代志(高原)▽中野孝雄(城下)▽

鈴木正男(麻生野)▽東町老友会

▽大下光雄(高山市)▽神岡短歌

会▽田原昭也(本町)▽沖野文子

(殿)▽北村はる(栗山)▽(南)なか

いち(大津)▽石田加代子(朝浦)

▽古賀義郎(城下)▽上宝村商工

会青年部(上宝村)▽高野静子

(仲町)▽牧上久美子(坂巻)▽日

本公衆電話会神岡分会▽大岩友

子(下今)▽谷口みち子(山田)

▽大井浩(城ヶ丘)▽小桜きを

(野首)▽館谷ちよ(旭ヶ丘)▽市

山きよ(旭ヶ丘)▽三井俊則(東

京都)▽大森旭道(本町)▽黒川

修三(旭ヶ丘)▽森国光(伏方)▽

山之村小中学校生徒会(森茂)▽

チェリーフラワーズ(殿)▽中谷

忠雄(中山)▽梶清文(国府町)▽

橋本妙子(高原)▽谷村誠一(上

宝村)▽平中百合子(上宝村)▽

竹田恵美子(富山市)▽山平信子

(江馬)▽山越延雄(宮川村)▽野

村史(花園)▽太田文雄(朝浦)▽

吉田徹男(弥生)▽上松俊夫(大

山市)▽奥田茂幸(寺林)

Q&A

神岡町の福祉サービス

Q 紙オムツ給付事業ってどんなサービス？

A 紙オムツ給付事業とは、在宅で常時(昼夜)オムツを使用している寝たきり老人、重度身体障害者の方に紙オムツを給付し、日常生活の便宜を図り、介護者の経済的、身体的負担の軽減を目的とするサービスです。

Q 寝たきり状態でなければ対象にならないの？

A 寝たきり状態だけでなく、常に失禁がある方、痴呆症で常時オムツの使用を必要とする方は対象となります。
※トイレで排泄を行っているが、失敗が不安でオムツを使用している場合は対象外です。

Q 所得は関係あるの？

A 所得は、(前年度の町民税課税額)次の表のとおりです。手続きは申請書を提出していただくだけです。提出先は、町民

生課、たんぼぼ苑、社協です。

A	町民税非課税世帯 所得割非課税世帯 所得割課税額3万円未満の世帯	30日分
B	所得割課税額3万円以上 10万円未満の世帯	15日分
C	所得割課税額10万円以上の世帯	助成対象外

※上記の表にて一ヶ月の給付枚数が決まります。
※申請書が提出されてから、在宅介護支援センターの職員が状態把握の為訪問させていただきます。

Q 介護用具のレンタルには、どんなものがあるの？

A 現在、無料レンタル(貸し出し)できる用具は、ギャッジベッド、オーバートイブル、車椅子(ノーマル型)、エアーマットです。これらを必要な介護者や一人暮らしのお年寄りを対象に貸し出し利用頂けます。(但し数に限度があり調整させて頂く場合もあります)

なお、有料になりますと、電動ベッド、特殊車椅子等で貸し出し出来る制度もありますので町民生課、又は在宅介護支援センターたんぼぼ苑へご相談下さい。

ポイント

- ・身体が安定するように、重心を低くし足をそろえないようにしましょう。
- ・テコの作用を利用しましょう。
- ・介護する人に近づき、重心のバランスをとるようにしましょう。

4



④ひざと肩に手を当てます。

5



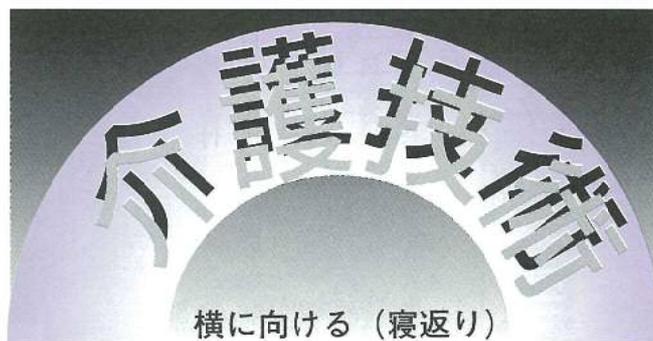
⑤向こうとする側にひざを向けます。

6



⑥一瞬遅れて肩を向こうとする側に向けます。

あお向け（仰臥位）から横向き（側臥位）への体位交換は、おむつ・寝まき・シーツの交換、起き上がりなどの介護のなかで、最も頻繁に行われる動作です。



1



①向こうとする側に顔を向けます。

2



②横になったとき腕を敷きこまないよう、両手を胸または腹の上に置きます。

3



③ひざを曲げるか足を組みます。